

■開設年度		■開講部局	
2021		共通教育	
■科目名			
農家民泊体験講座			
■英語科目名			
learning through practical experience at farming family			
■前後期	■開講区分	■科目形態	■単位数
前期	集中	講義	2
■（28年度以降入学生）中分類		■（28年度以降入学生）小分類	
教養教育科目(教養活用科目)		統合II（課題解決）	
■（27年度以前入学生）中分類		■（27年度以前入学生）小分類	
a. 実践・判断・精神力		3. 地域・体験を学ぶ	
■受講学部学科			
全学部			
■担当教員		■担当教員所属	
萬田 正治			
■連絡先（TEL）		■連絡先（MAIL）	
0995-59-2854		manda423@po.mct.ne.jp	
■オフィスアワー（授業時間外の対応）			
メールで対応			
■共同担当教員			
■アクティブ・ラーニング			
3. フィールドワーク;			
■アクティブ・ラーニング（「その他」の内容）			
■アクティブ・ラーニング（授業回数）			
■〈理念〉重要視する教育目標			
1. 〈自己理解〉 1) 自身の関心・能力・価値観を踏まえて行動できる			
■〈理念〉教育目標			
■〈理念〉教育目標			
■〈理念〉教育目標			
■授業概要（目的・内容・方法）			
この授業の目的は、進取の精神を修得するためには、体験活動が不可欠であることから、農村地域に出向きそこで暮らす人々の実態をについて理解するとともに、問題解決能力を身につけることを目的とする。授業内容としては、農家に宿泊し農家の生活と経営を実践的に学習するとともに、授業は配布資料等による講義と体験、自己演習、課題レポートを組み合わせた形式で行う。			
■学習目標			
・農家の経営作業を体験することにより現状を把握するとともにこれからの課題について学ぶことができる。 ・体験を通して身につけるべき学習目標を立て、行動することができる。 ・農村の実態を自分の言葉で説明することができる。			
■授業計画・試験の有無（16回〔初修語は31回〕に分け、回数、授業内容、自学自習等）			
第1回 事前オリエンテーションは4月21日（水）17時50分～（稲盛アカデミー棟講義室）			
第2回～第8回は、5月15日（土）-16日（日）に1泊2日で行う予定			
・第2回 農家に民泊し農家の経営の概況を学ぶ ・第3回 農家に民泊し農家の農作業を実践する) ・第4回 同上 ・第5回 地域住民と交流し地域の農業を学ぶ			

- ・第 6回 同上
- ・第 7回 地域を見学し地域の実態を把握する
- ・第 8回 地域農家との交流会を行う

第9回～第15回は、6月12日（土）-13日（日）に1泊2日で行う予定

- ・第 9回 農家に民泊し田植えを实践する
 - ・第10回 同上
 - ・第11回 農家に民泊し農作業を体験する
 - ・第12回 同上
 - ・第13回 地域を見学し地域の課題を把握する
 - ・第14回 同上
 - ・第15回 課題の把握と解決に向けての総合討論を行う
- ・第16回 期末試験は行わない（指定期日までにレポートを提出）

■授業外学習(予習・復習)

各講義の際に指示をする。

■受講要件	■成績の評価基準
	受講態度（30%）、期末レポート課題（70%）とし評価する。
■教科書	■参考書
なし	なし
■地域志向科目の区分（平成27年度入学生用）	■地域志向科目の区分（平成28年度以降入学生用）

■実務経験のある教員による実践的授業

■その他

- ・実施場所は霧島市溝辺町竹子地区
- ・体験活動費用として、交通費（JR鹿児島中央駅～加治木駅 往復960円×2回＝1,920円、食事・宿泊費 6,000円、一人当り 計 7,920円必要です。
なお、体験活動費用は、単位修得後に全額支給いたします。
- ・学生教育研究災害傷害保険に必ず加入してください。
- ・現地集合（加治木駅前）とします。
- ・集合場所～実施場所までは貸切バスにて送迎します。
- ・募集定員は10名です。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大状況等によっては、開講中止とする場合がある。